

# テクノブリッジフェア in 九州

# 九州・沖縄8工業団体トップメッセージ

## 福岡県機械金属工業連合会

松本 茂樹 会長



今回初めてテクノブリッジフェアに参加して、産総研をもっと活用しなければと感じました。今後、会員企業をはじめ、当会が事務局を務める、福岡県ものづくり中小企業推進会議などでも産総研の研究者や設備の活用を促すことを含めて広く伝えていこうと思います。今後の産学連携や企業連携はリーダーシップが重要になるだろう。当会は地域経済の発展に向けた事業のまとめ役として活動しており、産学官の連携に力を入れていく。特に官との連携はしやすい。今年、創立50周年を迎え、組織の発展に向けて温故知新を強く意識している。これから未来に向け、誰のため、何のために会があるのかを見つめ直し、産業界に貢献していきたい。

### 産学官連携に力

## 佐賀県工業連合会

吉村 正 会長



佐賀県工業連合会は、主導の工業会として県下8地区工業会188社で組織している。2021年度には設立60周年を迎える。佐賀大学との工学系高度人材育成コンソーシアム「佐賀」や熊本県工業連合会と「肥前工業連合会」の「肥前ものづくり」包括連携は重点事業。「ものづくりグローバル研究会」活動を中心に、佐賀県工業技術センターおよび公益財団法人佐賀県地域産業支援センターによる技術力・経営力支援を得て、工業振興の発展に取り組んでいる。産総研には「佐賀県ロボット研究会」の支援機関として協力いただいている。県内企業の発展には、官・学・金との連携強化に加えて産総研の技術支援はなくてはならない。九州センターとの連携による九州各県工業界の発展に期待している。

### ロボット研究で連携

## 長崎県工業連合会

西 亮 会長



長崎県工業連合会は長崎・佐世保・諫早・松浦の各地区工業会の連合組織173社で構成している。2014年熊本県・佐賀県と「肥前ものづくり包括連携協定」を締結。工場視察、意見交換などを行い産学連携を進めてきた。20年は特に県内の若年層の流出防止、人材育成に力を入れ、少子高齢化による人材不足をIoT、AI、ロボットの普及・活用で生産性向上を目指す。産総研との共同研究などの実績はないが、地域には身近にコーディネーター、サポーターが居るので技術相談・新技術導入の際の相談窓口として活用したい。基礎研究も大事だが、社会に役立つ企業として収益性の高い実務研究の成果・知財をやる気のあるものが企業に供与し、高みを目指す強靱なものづくり中小企業育成に期待する。

### 新技術・実務研究に期待

## 熊本県工業連合会

金森 秀一 会長



熊本県工業連合会は1995年創設、2010年一般社団法人化。製造業を中心に企業会員310社、団体会員19団体で県内大学や他県、国外との連携協定を締結している。毎年知事、市長へ施策提言し、産学官連携、産学連携により熊本県産業の活性化に取り組む。近年は医工、農工、ベンチャー連携など異分野展開にも注力している。産総研九州センターとは出前シンポジウムやテクノブリッジフェアなどの交流を持つ。19年のラグビー日本代表は日本に勇気を与えたが、その選手活躍にはコーチ陣の功績が大きい。産総研研究者は産業界の選手である企業にイノベーションを起こし技術力を強化しようとするビジネスモデルの構築をサポートできる頼れるコーチであってほしい。

### 頼れるコーチ、期待

## 大分県工業連合会

古手川 保正 会長



大分県工業連合会では、会員企業の「技術力向上」「交流・マッチング促進」「人材育成」を目的に活動している。特に近年は県内製造業においても若手・技術人材の不足が大きな課題となっていることから、県内の工業系学生を対象にも、のづくり産業の魅力を紹介する「おおいテクノピッチ」と「企業訪問バスツアー」などに重点的に取り組んでいる。また大分県版第4次産業革命「OITA 4.0」推進に連動し、IoT技術を活用した生産性向上にも力を入れているところだ。産総研九州センターには、センサー技術の拠点として地域のIoT・デジタル化への支援を期待している。「ふるさとサポーター」による各地域巡回での伴走支援もお願いしたい。

### IoT・デジタル化支援に期待

## 宮崎県工業会

濱井 研史 会長



宮崎県工業会の役割は行政と連携しながら、会員企業とその製品を、広く知っていただくための諸活動の支援と人材確保・育成のための仕組み作りである。宮崎は物流面のハンディを常に抱えているが、高速道路網整備が進んだ昨今、北部九州

### 連携深めモノづくりを元気に

## 鹿児島県工業倶楽部



鹿児島県工業倶楽部は、地域企業の経営基盤の強化、技術の高度化、新技術・新製品の開発などを通じて地域社会に貢献することを目的としており、産業界間の交流・融合の推進、産・学・官の交流の推進、研修会・講演会・展示会などの開催、知財総合支援窓口運営業務などに取り組んでいる。2020年は、世界経済は低迷を深め、臨界点に達するリスクがあるが、各社が抱った企業になることを目指して相互研鑽を図ることとしていく。

### フェア契機に連携深化

## 沖縄県工業連合会



沖縄県工業連合会は1953年任意団体から始まり、約350社の会員を抱える。7月には食品から建材までの県産品の優先使用を国や県の機関や各自治体をまわり要請活動を行い、10月には沖縄の産業まつりを開催し、3日間さまざまな角度から沖縄の研究・技術・新商品の紹介をしている。昨年の来場者は28万人で過去最高であった。

### 県内拠点設置を提案

<h3>不動技研工業</h3> <p>社長 濱本 浩邦</p> <p>〒850-0063 長崎市飽の浦町5-3 菱興ビル本館1F TEL 095-861-1638 FAX 095-861-5738</p>	<h3>湯川王冠</h3> <p>会長 湯川 栄一郎</p> <p>〒859-3223 長崎県佐世保市広田4丁目2-9 TEL 0956-38-4325 FAX 0956-38-4326</p>	<h3>森 鉄 工</h3> <p>社長 森 孝一</p> <p>〒849-1302 佐賀県鹿島市大字井手2078 TEL 0954-63-3141 FAX 0954-63-3157</p>	<h3>中村電機製作所</h3> <p>会長 中村 敏郎</p> <p>〒849-0921 佐賀市高木瀬西6-4-7 TEL 0952-30-8141 FAX 0952-30-8149</p>
--	---	---	--

## 島原杉本工業株式会社

特殊ボルト・ナット / 転造ネジ / 精密機械加工

ISO9001 認証取得

本社/本社工場: 長崎県島原市有明町大三東戊136  
TEL: 0957-68-1121 FAX: 0957-68-1806  
www.shimabarasugimoto.co.jp

## 「真空機器・装置」製作、加工、メンテナンスの専門家です。

【取扱品目】  
油回転真空ポンプ、メカニカルブースターポンプ、クライオポンプ、ターボポンプ、ドライポンプ、真空機器、真空計、バルブ類の販売と加工・メンテナンス、真空配管施工・製作

真空技術で奉仕する

### ASAHI 旭精機 株式会社

◆本社・工場 〒836-0835 大牟田市西高浦町11番地の16  
◆テクノセンター 〒836-0835 大牟田市西高浦町132番地の23  
TEL0944(51)4448 FAX0944(52)9027

## スペシャルニーズに応える

当社は地域産業の自動化、省力化、合理化、省エネなどで貢献している総合エンジニアリングの会社です。

自動機・省力化機械の開発・設計・製作  
コンピュータシステム開発・ソフトウェア設計  
電気工事・管工事・空調工事・メンテナンス

Engineer Minds

### 株式会社 フジヤマ

代表取締役社長 藤山 和久

本社 鹿児島県鹿児島市七ツ島1-4-12 〒891-0132  
TEL 099-261-3331 FAX 099-261-8283  
宮崎営業所 TEL 0985-53-7588  
U R L http://www.fujiyama-corp.com/

## アスベスト分析 当社へご用命下さい!!

おかげさまで46周年

### 株式会社 太平環境科学センター

担当: 大里・上原

濃度計量証明事業  
水道法第20条の4第2項検査機関  
多汚染シテ重要注意施設(環境省)  
建築物飲料水質検査業  
環境調査

認定特定計量証明事業者(MLAP)  
水道GLP認定水質検査機関  
特定汚染対策法環境省指定調査機関  
温泉成分分析機関

ホームページ  
太平環境科学センター

〒812-0863 福岡市博多区金原2丁目2番31号  
TEL 092-504-1220 FAX 092-504-1523  
E-mail: info@taihei-esc.com